

自主映画情報!

おすすめ自主映画館

〈今後の上映日〉

- ・ 11月 7日 (日) 青年文化センターエッグホール
- ・ 1月 23日 (日) 青年文化センターエッグホール
- ・ 3月 26日 (日) 青年文化センターエッグホール

第9回 PFF スカッシュ作品

('93 '94 PFF ワード連続入選監督)



『タイムレス メロディ』
監督 高橋浩志
出演 青柳紀代/市川実日子/山崎太郎 95分
時間が止まったかのような奇妙なビジュアル映像を
舞台に、不思議な語りかけで出逢った3人の若者が
繰り出さる切ない人間模様。

2000年春、東京を皮切りに
全国で公開予定!

詳しくは下記の住所にお問い合わせの上、

応募用紙を参照ください。

- 応募締切: '99年12月10日(金) 消印有効
- 応募要項: 1 作品につき1 枚の応募用紙が必要です。応募用紙はぴあ(株)PFF 事務所に請求のこと。
- 応募資格: '98年12月25日以降に完成したフィルム、もしくはビデオ作品であれば、ジャンル・上映時間・年齢・職業・国籍などは一切問いません。

■問い合わせ: 〒102-0075 東京都千代田区三番町5-19
ぴあ株式会社 ぴあフィルムフェスティバル(PFF) 事務局
FAX /

第22回ぴあフィルムフェスティバル PFFアワード'2000 作品募集中!

○森田芳光・塚本晋也・矢口史靖監督など、現在一線で活躍中の監督を多数輩出しているPFF(ぴあフィルムフェスティバル)は、日本国内において最大かつ最も歴史あるインディペンデント映画のコンペティションです。

今回グランプリの賞金は100万円! 入賞作品には様々な特典があって、グランプリ作品の監督にはPFF出資による映画制作のチャンスが! (「PFF スカッシュ」作品の制作と公開など。) 自主映画のコンペと言ったらみんなまずPFFを想像するというぐらい、国民的に知れ渡ったコンペティションです。

○「PFF アワード 2000」の応募要項が大量入荷しました! 応募してみたい方、興味のある方は、11月7日の「討論〜」までご来場ください。受付で配布します!

電撃通信

仙台シネマ倶楽部

○第38回特別例会

『Buffalo'66』



○ニューヨークで最もホットな男、ライオン・フィロ! 話題騒然・大評判・超人気殺到する問い合わせの前に前代未聞の追加上映も決定! 見逃すな!
監督・主演・音楽助/ピエト・フィロ
○同日「ハイ・アート」(99・フィロ監督)も上映。出演はラ・ミチエ、7シーター

■時/11月23日(火・祝)
・パフュー / 12:00-14:20-18:50-
・ハイ・アート / 16:40-(一回6時入替)
☆追加上映 11月22日(月)
・パフュー / 19:00-(23日の前売券で入場可)
■所/エスパル仙台5F-4-8(141E&6F)
■料金 各
・前売券/¥1300・当日/¥1500(一般)
(当日、高校生以下・65才以上¥1000 会員¥900)
■問い合わせ
(FAX兼用 PMT-9 時・高塚方)

おすすめ自主映画館
の上映システム

仙台シネアストでは、インディペンデント映画をより多くの方々に鑑賞していただくため、一日に複数回上映する方式をとっております。また、日程の都合がつかずご来場いただかなかった方のために、作品費を翌々月も上映いたしておりますのでお気軽にご来場ください。ただし「月間特集」のみはその月だけの上映となっておりますので裏面の作品解説を参照のうえ、ご観覧ください。

5月 7月 9月
作品 作品 作品

A: 5月上映会 B: 7月上映会

「ワンピース映画」作品募集!

○「ワンピース映画」というのは、「秘密の花園」「裸足のピクニック」の監督・脚本家コンビの矢口史靖・鈴木卓爾コンビが編み出した「超低予算・超小規模映画制作技術」。カメラワークは一切なし、編集・アフレコもなし。置きっぱなしのカメラが捉えたひとかけら「ワンピース」の四角い世界を、ワンシーン・ワンカット・1話完結で描くのが約束となっています。・・・というのは、この新聞の読者の皆さんには、いまさら説明は不要なのかもしれませんね。

以前にも書きました通り、「おすすめ〜」からはみ出した形で「ワンピース映画」の上映会を企画したいと思っておりますが、そこで、皆さんの作った「ワンピース映画」を上映させて頂けないかと思ったわけです。

いろんな所で、「ワンピース映画を作った人」情報が流れて、「ワンピース映画」も増えているらしいのに、ちっとも観ることができないのも残念な話です。・・・というわけで、極々近いうちに、「ワンピース上映会」を企画します!

もしよろしければ、皆さんの作品を上映させて下さい!
■11月7日「おすすめ〜」受付まで作品をお持ちください!
・もちろん、ワンピース以外の作品も随時募集中です!

エンドマークへの道

○いつも忘れられがちなこのコーナーではありますが、「自分を映画に使ってほしい」とか、「これから映画を作りたいのですが、だれかに手伝ってほしい・・・」といった方のための伝言板です。

〈引き受けます!〉

○「造型工房 PLUS UP」では、映画制作に必要なコストの貸出・制作を安価でお引受けいたします!
警察や、軍隊(・・・っぽいもの)から、ヒーロー・怪獣・怪人(・・・っぽいもの)まで、予算と条件に応じて何とかします特殊な小道具等(願ミソとか・・・)も、何とかかなり可能ですできないものもいっぱいあるかもしれませんが、おそらく、いや、たぶん大丈夫でしょう。まずはご連絡を!!
☆連絡先/造型工房 PLUS UP

——とりあえず一度ご連絡を!
基本的には19才以上の方で、住所氏名を紙面に掲載できる方が望ましいです。これまでも色々な問い合わせがあり、「けっこうつかえる」コーナーになってます。興味のある方は、おくづけ住所までご応募ください!

プラネット映画祭 参加作品募集

「自主映画をはじめて観る人にも楽しめる作品を上映する事で、一人でも多くの人に自主映画を好きになってもらいたい」「自主映画の制作活動をする人たちの出会いの場になってほしい」というコンセプト開催されている上映会です。特に賞などは設けられてはいないものの、応募作品は観客の立場に立ってセレクトされるため、上映される作品はどれも格ぞろい! 作品応募もしたいけれど、ぜひ観にゆきたい上映会でもありますね。まずは下記にお問い合わせの上、応募用紙をお取り寄せ下さい。

- 応募作品規定
- ①ジャンル、制作年月、発表・未発表問わず。
 - ②本数・時間に制限はありませんが、作品1点につき一巻にまとめ、それぞれ応募用紙(コピー可)1枚添付のこと。
 - ③応募の際は応募作品保護のため、必ずVHSテープコピーしたものを使用のこと。

■お問い合わせ
〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央
2-13-33 コスモビル 大阪文化課
「プラネット映画祭」係まで

http://www.mydoone.or.jp/pla-sta/ps-web.htm
■締切: 1999年11月22日(月) 必着
・2000年2月18日(金)-20日(日)開催
「プラネット映画祭2000」まで上映社ほか。



☆プラネット映画祭では、自主映画関係のホームページのリンクや、役者・スタッフの人材リスト、メールマガジンの配信等を企画しているそうです。詳しくは上記のHPまでどうぞ。

第3回インディーズSF映像大賞

参加作品大募集!
2000年8月5日に開催される、第3回日本SF大会「ZERO-CORE」で、広義の意味でのSF映像作品(特撮・アニメ・CG・ファンタジー)を募集しています。



▲第1回PFF作品「竹取物語」(吉村文雄監督作品)より

来年のコンテストの募集を、なぜ今掲載するのかといえば、このコンテストは応募者がとても多くて、締切りの期日前に応募を終了する事があるからなのです。それもそのはず、審査委員長の(新)武田さんをはじめ、作家の久美沙織さんといった方々が、応募作すべてに批評をしてくださるという誠意のこもったコンテストだからではないでしょうか。今回の審査形態がどういったものかはまだ分かりませんが、作家の腕の見せ所には違いありません。忘れずに今からどうぞ!!

- 応募規定
- ・1作家(1団体)1作品のみ応募可。
 - ・97年3月~00年2月までに作られた、1分~30分程度の映画・映像作品
 - ・申込書に記入の上、作品をVHSテープに標準コピーしたものを(S-VHSは不可)郵便書留で郵送のこと。

■応募締切
2000年3月10日(金)まで
■会場/神奈川県横浜市「PFF」横浜
■問い合わせ/資料請求先
西川隆彦

仙台シネアストからのおわが!!

ボランティア・スタッフ 熱烈募集中!!!!

登録制 — というか、その日に空いていたらちょっと手伝ってくれるというんで全然OK!(ただ、約束だけは守ってもらわないと困りますが・・・) 気軽にご連絡ください。「自分で映画を撮ってみたい!」という方も大歓迎です。おつたはできないかもしれませんが、ご相談ぐらいなら出来るかもしれません。 てなわけで、

きしなみ きよふみ まで